

オーチャードグラス主要品種の特性

— 寒冷地を主体として —

○フロンティア

雪印種苗（株）中央研究農場の育成品種。

出穂期はキタミドリより7日程度おそく中晩生に属す。草丈高く、直立型。耐寒性・耐病性にすぐれ、夏・秋の生育が旺盛な採草・放牧兼用の多収品種。

○ヘイキング

雪印種苗（株）中央研究農場の育成品種。

出穂期はキタミドリに比較し11～15日おそい極晩生品種である。

葉部割合高く、耐病性・耐寒性が良好で、チモシー、アカクローバとの混播に適する採草型品種。

○キタミドリ（オーチャードグラス農林2号）

農林水産省北海道農業試験場の育成品種。

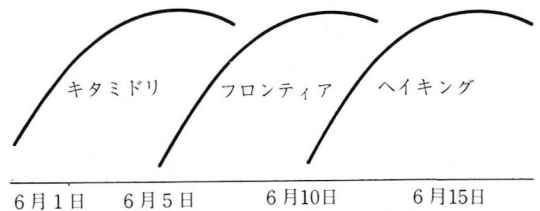
早生の採草・放牧兼用型品種で、条葉枯病に強い。早春から秋まで多収で、秋の収量はやや低下する。耐寒性強く、北海道全域に適する。

○オカミドリ（オーチャードグラス農林合3号）

農林水産省北海道農業試験場の育成品種。

出穂期はキタミドリより6～9日おそい。草丈高く、葉長・葉幅が大きい。うどんこ病にかな

り強く、越冬性がすぐれている採草・放牧兼用型品種。（種子僅少）



刈り取り適期幅を拡大し効率的利用が可能
— 品種の組合せで —



◇ 府県向きの品種 ◇

◎アオナミ（オーチャードグラス農林1号）

農林水産省草地試験場の育成品種。

やや早生で、耐暑性・耐寒性ともに強く、採草または兼用型の品種である。初期生育良好で再生力もすぐれている。

◎ポトマック

米国ベルツビル植物試験場の育成品種。

早生で、黒さび病・雲形病に強く、耐暑性もある。再生が良好で、本州中部において8月以降の収量が高い。